

高齢者保健福祉計画について

1 逗子市の高齢者を取り巻く状況

(1) 高齢者人口

	令和4年度			令和5年度			令和6年度
	推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比	推計値
総人口(人)	58,800	59,131	100.6%	58,927	58,541	99.3%	58,692
40～64歳人口	21,702	22,065	101.7%	22,152	22,042	99.5%	22,140
高齢者人口	18,388	18,481	100.5%	18,399	18,333	99.6%	18,362
65～74歳人口	7,377	7,396	100.3%	6,973	6,957	99.8%	6,711
75歳以上人口	11,011	11,085	100.7%	11,426	11,376	99.6%	11,651
高齢化率	31.3%	31.3%	100.0%	31.2%	31.3%	100.3%	31.3%

各年度10月1日現在。住民基本台帳による。

(2) 要支援・要介護認定者数

	令和4年度			令和5年度			令和6年度
	推計値	実績値	対推計比	推計値	実績値	対推計比	推計値
要介護等認定者(人)	4,234	4,262	100.7%	4,298	4,310	100.3%	4,373

第1号被保険者及び第2号被保険者の合計数。各年度10月1日現在。

(3) 総合事業対象者数

	令和4年度		令和5年度		令和6年度
	推計値	実績値	推計値	実績値	推計値
総合事業対象者(人)	364	190	263	177	253

実績値：令和6年3月31日現在。

(4) 介護度別認定者数（令和6年4月末日現在）

	第 2 号被保険者		第1号被保険者				総数	
	40～64歳		65～74歳		75歳以上			
要支援 1	5	7.3%	37	11.9%	502	12.9%	544	12.7%
要支援 2	6	8.7%	45	14.5%	533	13.7%	584	13.6%
要介護 1	13	18.8%	71	22.9%	842	21.6%	926	21.6%
要介護 2	11	15.9%	50	16.1%	661	16.9%	722	16.9%
要介護 3	14	20.3%	35	11.3%	490	12.6%	539	12.6%
要介護 4	7	10.1%	39	12.6%	516	13.2%	562	13.1%
要介護 5	13	18.9%	33	10.6%	357	9.2%	403	9.4%
合 計	69	100.0%	310	99.9%	3,901	100.1%	4,280	99.9%

2 施設等の整備状況

(1) 第8期計画期間中の新規・増設等の見込み

区分	施設種別	第8期の目標	整備状況
入所施設	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	・100床の増加を目指す。	・令和3年度に10床分ショートステイから特養に転換
入居施設	認知症対応型共同生活介護	・18床の増加を目指す。	・令和4年度公募実施 応募数0件
	特定施設入居者生活介護	・50床の増加を目指す。	・令和4年度公募実施 応募数0件

(2) 第8期計画期間中の整備済み施設

区分	施設種別	施設数	定員数
入所施設	介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)	3	278人
	介護老人保健施設	1	75人
入居施設	認知症対応型共同生活介護	5	81人
	地域密着型特定施設入居者生活介護	1	23人
	特定施設入居者生活介護	5	227人

(3) 第7期及び第8期計画期間中の整備済み地域密着型サービス

サービス種別	令和3年度	令和4年度	令和5年度
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	1	1	1
夜間対応型訪問介護	0	0	0
認知症対応型通所介護	2	2	2
認知症対応型共同生活介護	5	5	5
小規模多機能型居宅介護	3	3	2
看護小規模多機能型居宅介護	0	0	0
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	0	0	0
地域密着型特定施設入居者介護	1	1	1
地域密着型通所介護	14	14	14

* 令和5年10月3日付で小規模多機能型居宅介護1か所廃止

3 介護保険事業

(1) 居宅介護サービス（介護１～５）

(単位：人／月)

	令和４年度			令和５年度			令和６年度
	計画値	実績値	達成率	計画値	実績値	達成率	計画値
訪問介護	740	900	121.6%	742	924	124.5%	780
訪問入浴介護	74	57	77.0%	74	63	85.1%	55
訪問看護	446	516	115.7%	452	543	120.1%	510
訪問リハビリテーション	66	75	113.6%	64	81	126.6%	82
居宅療養管理指導	757	1,749	231.0%	761	1,918	252.0%	935
通所介護（デイサービス）	539	602	111.7%	539	619	114.8%	561
通所リハビリテーション（デイケア）	177	134	75.7%	174	144	82.8%	128
短期入所生活介護	194	153	78.9%	192	151	78.6%	131
短期入所療養介護（老健）	23	18	78.3%	23	19	82.6%	34
短期入所療養介護（病院等）	0	0	—	0	0	—	0
福祉用具貸与	1,052	1,274	121.1%	1,061	1,307	123.2%	1,277
特定福祉用具購入費	24	23	95.8%	24	22	91.7%	27
住宅改修費	19	18	94.7%	19	19	100.0%	18
特定施設入居者生活介護	396	331	83.6%	404	334	82.7%	321
居宅介護支援	1,692	1,816	107.3%	1,669	1,873	112.2%	1,813

(2) 介護予防サービス（要支援１・２）

(単位：人／月)

	令和４年度			令和５年度			令和６年度
	計画値	実績値	達成率	計画値	実績値	達成率	計画値
介護予防訪問介護							
介護予防訪問入浴介護	1	0	0.0%	1	0	0.0%	0
介護予防訪問看護	43	31	72.1%	44	36	81.8%	31
介護予防訪問リハビリテーション	14	9	—	15	8	—	14
介護予防居宅療養管理指導	73	123	168.5%	74	111	150.0%	68
介護予防通所介護（デイサービス）							
介護予防通所リハビリテーション（デイケア）	47	38	80.9%	48	31	64.6%	39
介護予防短期入所生活介護	2	1	50.0%	2	1	50.0%	0
介護予防短期入所療養介護（老健）	1	0	0.0%	1	0	0.0%	0
介護予防福祉用具貸与	279	235	84.2%	286	247	86.4%	241
特定介護予防福祉用具購入費	6	5	83.3%	6	5	83.3%	3
介護予防住宅改修費	12	9	75.0%	12	8	66.7%	12
介護予防特定施設入居者生活介護	56	45	80.4%	58	32	55.2%	36
介護予防支援	344	283	82.3%	351	290	82.6%	284

《2023年度実績(1)・(2)》

居宅介護サービス（要介護１～５）及び介護予防サービス（要支援１・２）とも、達成率等の傾向は類似しています。いずれも（介護予防）居宅療養管理指導の利用率が著しく高く、被保険者の健康に対する意識の高さがかがえます。なお、低額な費用で医療の専門家から生活に関するアドバイスを得られることから、引き続き（介護予防）居宅療養管理指導利用の促進を図ってまいります。

また、介護サービスの給付量について、令和４年度より令和５年度は全体的に利用率が増加しており、介護予防サービスは全体的に減少しています。

(3) 地域密着型サービス

(単位：人／月)

	令和4年度			令和5年度			令和6年度
	計画値	実績値	達成率	計画値	実績値	達成率	計画値
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	3	5	166.7%	3	6	200.0%	5
認知症対応型通所介護	37	24	64.9%	34	28	82.4%	25
小規模多機能型居宅介護	49	35	71.4%	48	32	66.7%	43
認知症対応型共同生活介護	80	77	96.3%	80	77	96.3%	77
地域密着型特定施設入居者生活介護	17	15	88.2%	17	11	64.7%	8
地域密着型通所介護	354	399	112.7%	355	458	129.0%	407

(4) 地域密着型介護予防サービス

(単位：人／月)

	令和4年度			令和5年度			令和6年度
	計画値	実績値	達成率	計画値	実績値	達成率	計画値
介護予防小規模多機能型居宅介護	2	4	200.0%	2	5	250.0%	4
介護予防認知症対応型共同生活介護	0	0	—	0	0	—	0

《2023年度実績(3)・(4)》

住み慣れた地域で生活を続けられることを目的とした地域密着型サービスですが、令和5年度は、地域密着型通所介護の数値が令和4年度より増加しています。今後地域共生社会を実現するにあたり、地域の特性に応じた地域密着型サービスの活用について注視していきます。

(5) 訪問型サービス・通所型サービス（従前相当分）（単位：人／月）

	令和4年度	令和5年度			令和6年度
	実績値	計画値	実績値	達成率	計画値
訪問型サービス（従前相当分）	191	284	185	65.1%	201
通所型サービス（従前相当分）	352	453	374	82.6%	370

(6) 施設サービス

（単位：人／月）

	令和4年度			令和5年度			令和6年度
	計画値	実績値	達成率	計画値	実績値	達成率	計画値
介護老人福祉施設	335	343	102.4%	385	341	88.6%	372
介護老人保健施設	142	125	88.0%	142	137	96.5%	129
介護療養型医療施設	2	0	0.0%	2	0	0.0%	0
介護医療院	1	0	—	1	1	—	—

《2023年度実績(5)・(6)》

サービス提供基盤の確保に向けて事業者情報の収集と参入促進に努めます。
 介護療養型医療施設及び介護医療院は、市内に該当施設がないため、近隣市の施設利用が主となります。市内・市外を問わず施設のあり方について等情報把握に努めるとともに、今後も国の動向に注視していきます。

(7) 市町村特別給付

（単位：人／年）

	令和4年度			令和5年度			令和6年度
	計画値	実績値	達成率	計画値	実績値	達成率	計画値
移送サービス	300	811	270.3%	300	741	247.0%	900

《2023年度実績》

移動支援のニーズに対応するため、介護保険法に規定する市町村特別給付サービスとして、平成15年度から逗子市が独自に移送サービスを提供しています。令和3年度から要介護1以上の方（本人非課税の要件は変わらず）を対象とし、介護保険のケアプランに位置付けた上で、通院等のための移送サービスを実施しています。令和4年度と比較して令和5年度は減少したものの、高い水準を保っています。今後も運送事業者と協議しながらよりよいサービスを提供していきます。

(8) 負担限度額認定証（各年度4月末日現在）

（単位：人）

	令和4年度	令和5年度
第1段階（老齢福祉年金等）	15	15
第2段階（所得等80万円以下）	52	42
第3段階（その他非課税）	177	165

(9) 負担割合（基準日：8月1日）

（単位：人）

	令和4年度	令和5年度
1割負担	3,279	3,116
2割負担	368	329
3割負担	358	369

4 地域包括支援センターの充実・強化

(1) 地域包括支援センター運営事業（所管：地域共生係）

項目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
生活支援コーディネーター	人	7	6	85.7%	7	6	85.7%	7

《2023年度実績》

令和2年度から、生活困窮、障がい、高齢者等属性を問わない相談支援を行うため各地域包括支援センターを包括的相談支援機関として運用するとともに、令和3年度から各地域包括支援センターに相談支援包括化推進員を配置しています。

生活困窮や引きこもり、精神保健に係るケース等の複合的な課題に対する総合相談（令和5年度計135件）を受け付けています。今後、各地域包括支援センターは、包括的相談支援事業を中心に、支援の届いていない方に対する訪問支援、社会参加へとつなげる参加支援等の活動を地域の方との協働により実践し、逗子市の地域共生社会の構築を目指します。

【全体の評価】

《進捗状況》	《評価結果》	《評価理由（B評価の場合）》	《懇話会評価》
庁内の関係各課と外部相談支援機関とのネットワーク構築が進んでいます。	(a) 目標は達成できた	—	

5 在宅医療と介護の連携

(1) 地域包括ケアシステム推進事業（所管：地域共生係）

《2023年度実績》

地域包括ケアシステムの構築を目的として市主催の地域包括ケア会議を2回、各地域包括支援センター主催の地域ケア会議を18回開催しました。各地域包括支援センター主催の地域ケア会議は、「認知症高齢者のひとり暮らし」、「老々介護」、「生活困窮」等の課題が多く、医療・介護等の専門職が出席し検討しました。また、基幹型センターが主催となって、リハビリテーション等専門職を助言者とし「介護予防のための地域ケア会議」及び訪問による指導を8回実施、自立支援を目指す介護予防ケアマネジメント等の検証を行いました。

(2) 在宅医療・介護連携推進事業（所管：国保健康課）

《2023年度実績》

逗葉地域在宅医療・介護連携相談室（以下、連携室）では、逗葉地域の病院、訪問看護ステーション、地域包括支援センターなど、医療福祉関係機関の課題を共有し、連携の仕組みづくりを構築することを目的に、多職種連携会議を2回（対面会議）、多職種連携研修会を2回開催しました。また、医療福祉関係者の各々の役割の理解、連携を推進するために、サロンを5回開催しました。さらに、近隣の三次救急実施の5病院と逗子市・葉山町地域包括支援センターとの意見交換会開催し、病院と包括との連携強化を図りました。その他、在宅での看取りについてのアンケート調査の実施分析しました。在宅医療・介護連携に関する相談支援を計86名（延393件）に対応しました。

【全体の評価】

《進捗状況》	《評価結果》	《評価理由（B評価の場合）》	《懇話会評価》
地域の医療福祉関係機関との連携のについて、逗葉地域のみならず、近隣の3次救急対応医療機関との連携の充実を図りました。	(a) 目標は達成できた	—	

6 在宅生活の支援

(1) 生活支援体制整備事業（所管：地域共生係）

《2023年度実績》								
第1層・第2層生活支援コーディネーターが協働して地域における社会資源の開発やネットワークの構築を行なうとともに、介護予防の通いの場の充実のために、サロン活動の再開や活動継続に向けた支援、高齢者に限らず多世代が参加・交流できる通いの場の新規開設支援を行った。また、逗子市内で利用できる福祉サービスを業種別に集約し、「市町村介護予防・生活支援サービス情報提供システム」（インターネット上の情報検索システム）に掲載しました。								

(2) ひとり暮らし高齢者訪問事業（所管：高齢福祉係）

項目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
訪問件数	件	1,500	1,139	75.9%	1,500	1,113	74.2%	1,500
《2023年度実績》								
定期的な訪問(社会福祉協議会に委託)により、ひとり暮らし高齢者の把握に努めています。地域包括支援センターや地域住民等と連携を図ることで見守りが円滑に行われています。								

(3) 福祉緊急通報システム事業（所管：高齢福祉係）

項目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
設置数	件	60	37	61.7%	60	29	48.3%	45
《2023年度実績》								
新規設置者の微減、利用廃止件数(施設入所や家族との同居、死亡等)の相殺により、実績は微減となっています。								

(4) 福祉配食サービス事業（所管：高齢福祉係）

項目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
利用実人員	人	40	32	80.0%	40	19	47.5%	40
配食延回数	食	5,900	5,899	100.0%	5,900	4,547	77.1%	6,000
《2023年度実績》								
日常生活に支障のある高齢者等に対し、訪問により昼食を届け、低栄養予防・改善のための食の確保と安否確認のための配食サービスを実施しています。2023年度は新規申請者の減少等により、利用実人員及び配食延回数は減少いたしました。本サービスの周知を図りつつ、今後も対象者の状況に合致したアセスメントを行い、適切な配食を行っていきます。より適正な支給を行うため、緊急財政対策に基づき、支給対象の見直しを図り、新規申請は非課税世帯等が対象となっています。								

(5) 在宅高齢者紙おむつ等支給事業（所管：高齢福祉係）

項目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
利用登録実人数	人	250	108	43.2%	250	94	37.6%	150
《2023年度実績》								
要介護3以上と認定された高齢者を在宅で介護している家族に対し、介護に必要な紙おむつを現物で月額支給し、在宅介護をする家族の負担軽減を図っています。緊急財政対策に基づき、支給対象の見直しを図り、新規申請は非課税世帯等が対象となっています。								

【全体の評価】

《進捗状況》	《評価結果》	《評価理由（B評価の場合）》	《懇話会評価》
いずれの事業も目標を達成できませんでした。	(b) 目標は概ね達成できた	いくつかの事業は70%を超えているおり、実績欄のとおり各事業取り組んでいます。	

7 地域福祉の推進（見守り・支え合い）

(1)ひとり暮らし高齢者実態把握事業（所管：高齢福祉係）

項 目	単位	令和4年度	令和5年度
		実績値	実績値
訪問活動（延べ）	件数	15,061	15,519

《2023年度実績》

民生委員児童委員協議会に委託し、ひとり暮らし高齢者を訪問し、状況把握と安否確認を行っています。

8 介護予防の推進

(1)介護予防・日常生活支援総合事業（所管：地域共生係）

項 目		単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
			目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
水中運動	開催コース数	回/年		3			3		-
	延開催回数	回/年		12			12		28
	延参加者数	人/年		127			156		-
運動器向上	開催コース数	回/年		7		-	4		-
	延開催回数	回/年		51		76	41	53.9%	28
	延参加者数	人/年		542		-	524		-
認知症予防	開催コース数	回/年	4	4	100.0%	-	4		-
	延開催回数	回/年	48	41	85.4%	48	44	91.7%	48
	延参加者数	人/年	832	481	57.8%	-	481		-
サロン数		か所	25	19	76.0%	30	15		25
サロン延参加者数		人/年	-	10,051	-	-	9,569		-

《2023年度実績》

新型コロナウイルス感染症が5類になり、徐々に参加申込件数も増加し、申込みが定員超過となる教室も増えていきます。水中運動は、市内小学校のプールの授業が市民交流センターの地下プールでの開催されることになったため、開催回数は計画よりも少ない開催となりました。

サロンについては、新型コロナウイルス感染症の影響により休止していたサロンはすべて再開しましたが、市の補助金を受けずに活動を再開しているサロンや新規開設するサロンが多くあり、サロン総数はコロナ禍前よりも増えていますが、補助金交付を受けているサロンは減少しています。

(2)訪問型サービスB（住民主体による訪問型サービス）（所管：地域共生係）

項 目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
訪問型B	か所	3	2	66.7%	3	2	66.7%	2

《2023年度実績》

生活機能の低下の恐れのある者に対し、状態が悪化することの予防、地域における自立した日常生活の支援を目的に、地域の実情に応じてNPO法人等の住民主体による支援を実施しました。
 これまでも担い手の確保に課題がありましたが、令和4年度に担い手不足等の理由により1箇所の事業所が閉鎖しました。今後、市内のニーズ、担い手の課題等を検証し、持続可能な方法により、必要なサービスが必要な人に提供されるように事業の見直しを行います。

(3)通所型サービスC（短期集中予防サービス）（所管：地域共生係）

		単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
			目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
運動器口腔栄養の複合型	延開催回数	回/年	190	104	-	190	72	-	96
	延参加者数	人/年	56	303	-	56	174	-	
	1回あたりの平均登録者数	人/年	-	2.91	-	3.39	2.41	-	-

《2023年度実績》

利用期間を原則3カ月とし、必要性が認められた場合は6カ月まで延長が可能です。期限付きである事や利用期間中は他の通所型サービスの利用ができない事、利用契約事務が面倒などの理由により利用者の確保が困難なことから、事業の見直しを行っています。令和4年度後半から減少傾向であった利用者数は、令和5年度途中から開催場所を市内中心部へ変更したことで増加傾向。参加者数は目標値を上回りました。

(4)介護予防普及啓発事業（シニア健康体操）（所管：高齢者センター）

項 目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
参加者数	人	620	590	95.2%	620	592	95.5%	620

《2023年度実績》

高齢者自身が主体（ブシップ連合会）となり、日常生活の基本ともいえる筋力強化による運動奨励策に加え、自立健康者への支援と寝たきりゼロを目指す取り組みにより、介護サービスを受けない高齢者づくりを推進するためのシニア健康体操教室を実施しています。

(5)男性の健康料理教室（所管：国保健康課）

項 目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
参加者数	人	36	36	100.0%	36	36	100.0%	36

※令和3年度以降の目標値、実績値は実人数となっています。

《2023年度実績》

令和5年度も年間24回（8回×3コース（1コース12人））（5～8月、9～12月、1～3月）で開催しました。料理初心者や包丁を持ったことのない人でも、お一人お一人が調理スキルの上達を実感できるよう丁寧な指導をしました。

(6)食生活改善推進員養成講座 (所管：国保健康課)

項 目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
参加者数	人	18	9	50.0%	18	18	100.0%	

※令和3年度以降の目標値、実績値は実人数となっています。

《2023年度実績》

生活習慣病予防や食育、調理実習、献立作成等幅広い視点から食について学ぶことができ、受講者の知識や技術の向上につながりました。受講者のスキルアップのため、全11回から全12回に増やし講義及び実習の充実を図りました。食生活推進員団体に入会する人の割合も増加しました。

【全体の評価】

《進捗状況》	《評価結果》	《評価理由（B評価の場合）》	《懇話会評価》
いずれの事業も90%以上達成しています	(a) 目標は達成できた	—	

9 生きがい・社会参加の推進

(1)生きがい推進事業（公衆浴場入浴助成事業）（所管：高齢福祉係）

項 目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
利用延件数	人	11,000	13,110	119.2%	11,000	14,500	131.8%	13,000

《2023年度実績》

公衆浴場を高齢者の交流の場として提供することにより、ふれあいの場づくり、世代間の交流、近隣との交流、高齢者の孤独感の解消等、高齢者福祉の向上を図っています。平成30年9月から令和2年7月まで市内唯一の公衆浴場が休業し、その間鎌倉市及び横須賀市内の公衆浴場を代替として利用可能としました。令和2年8月以降は、市内唯一の公衆浴場が再開し9月以降市内のみ利用可としました。令和5年度実績に関して、利用延件数が令和4年度比では増加し、目標値も上回っています。

(2)高齢者センターの運営（所管：高齢者センター）

項 目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
延利用者数	人	23,000	18,049	78.5%	23,000	20,925	91.0%	19,000

《2023年度実績》

高齢者等の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの便宜や健康相談などを総合的に提供し、高齢者の生活向上を図っています。サークル活動の場、食事の提供、老人クラブ等自由活動支援など多角的に事業を展開し、元気な高齢者の集いの場として利用されています。

(3) 福祉バス運行事業 (所管：高齢者センター)

項目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
利用者数	人	29,000	22,355	77.1%	29,000	25,493	87.9%	24,500
《2023年度実績》								
市街地から離れて立地する高齢者センターに利用者の安全な送迎を目的に、3ルートを設定し無料の2点間運行で福祉バス((株)パブリックサービスへ委託)を運行しています。平成2年度から、さらなる利便性の確保のため、逗子アリーナを経由し、逗子アリーナ開館時、60歳以上の逗子アリーナ利用者も利用可能としました。								

【全体の評価】

《進捗状況》	《評価結果》	《評価理由（B評価の場合）》	《懇話会評価》
福祉バス運行事業の達成率が87.9%だが、全体的には達成しています。	(a) 目標は達成できた	—	

10 認知症施策の推進

(1) 認知症総合支援事業 (所管：地域共生係)

項目	単位	令和4年度	令和5年度
チーム会議開催数	回	11	12
認知症カフェ開催数	回	31	50

《2023年度実績》			
認知症初期集中支援事業として、平成30年4月より認知症初期集中支援チームが高齢介護課に設置され、令和2年4月社会福祉課地域共生係が創設されてからは当該事務を地域共生係が担当しています。構成員は認知症サポート医、基幹型地域包括支援センターの保健師、社会福祉士、各地域包括支援センターの認知症地域支援推進員です。今後もチームと地域包括支援センターが連携しながら必要に応じて早期且つ集中的に支援を行っていきます。 認知症地域支援推進員は、基幹型地域包括支援センター保健師が中心となり各地域包括支援センター看護職3名が兼務しています。定期的な情報交換会を開催し、活動の方向性を共有しています。 認知症のご本人やご家族の支援の場とした認知症カフェについては、市内3圏域で定期的な開催を行っていましたが、現在2圏域での開催となっています。			

(2) 認知症サポーター養成事業 (所管：地域共生係)

項目	単位	令和4年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
認知症サポーター養成数	人	400	183	45.8%	400	176	44.0%	220

《2023年度実績》								
認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を見守り支援する認知症サポーターを養成します。新型コロナウイルス感染症の影響により、目標値には達しませんでした。地域住民だけではなく中学校1校と市職員向け講座を実施し、継続的にサポーターの養成を行いました。								

(3) 家族介護者支援事業（所管：高齢福祉係）

項目	単位	令和5年度			令和5年度			令和6年度
		目標値	実績値	達成率	目標値	実績値	達成率	目標値
教室開催回数	回	4	4	100.0%	4	4	100.0%	4
教室参加者数	人	80	43	53.8%	80	79	98.8%	80
交流会開催回数	回	3	4	133.3%	4	4	100.0%	4
交流会参加者数	人	40	43	107.5%	40	79	197.5%	40
相談会開催回数	回	12	12	100.0%	12	12	100.0%	12
相談会参加者数	人	36	28	77.8%	36	24	66.7%	36

《2023年度実績》

家族介護教室については、家族介護者交流事業と一体化して社会福祉協議会に委託しています。令和4年度は、4回の開催となりました。講義型の教室から、体験や試食会等を中心とした体験型の教室に変更しました。介護方法の紹介と実演、福祉用具の紹介、おむつの選び方の紹介、介護食試食会、を実施し、介護の場で必要となる技能や物品の紹介等について、体験を通して理解を深める内容でした。

なお、交流会については、講師を交えての悩み相談という形で行いました。質問を通して学びを再確認するほか、参加者間の経験を共有しました。

相談会は、認知症高齢者（疑い含む）を在宅介護している家族が、相談のうえ必要な支援が受けられることを目的に毎月開催しています。精神保健福祉士が認知症に関する幅広い相談に対応し、令和4年度は12回開催、28名の相談を受け付け適切に地域の社会資源に繋げる等の支援を行いました。

(4) 徘徊高齢者対策事業（所管：高齢福祉係）

《2023年度実績》

認知症等により徘徊行動のある高齢者を在宅で介護する家族に対し、GPSを貸与しましたが、緊急財政対策に基づきGPSの貸与は平成30年度で終了となりました。現在は、認知症等により高齢者が行方不明になった場合、地域の支援を得て早期発見ができるよう、関係機関との情報ネットワーク（徘徊高齢者SOSネットワーク）により支援体制を構築しています。

また、希望者には二次元バーコードが印刷されたラベルシールを交付し、対象高齢者の早期かつ安全な保護の仕組みを整備しています。

【全体の評価】

《進捗状況》	《評価結果》	《評価理由（B評価の場合）》	《懇話会評価》
認知症サポーター養成事業は目標を下回っていますが、その他の事業は達成しているものが多いです。	(a) 目標は達成できた	—	